

**(7) 教育諮問会議****① 設置の趣旨（目的）及び組織****ア 組織設置の趣旨（目的）**

教育諮問会議は、本学の教員養成の質の向上と研修機能の強化に資することを目的に次に掲げる事項について学長の諮問に応じ意見を述べる機関として、平成26年度に設置された。

- i) 本学が養成する人材像に関する事項
- ii) 本学のカリキュラムに関する事項
- iii) 現職教員の再教育の在り方に関する事項
- iv) その他本学の教員養成の質の向上及び研修機能の強化に関する事項

**イ 組織の構成及び構成員等**

教育諮問会議は、学長が委嘱する学外有識者の委員をもって組織することとし、平成28年度における委員（職名は平成28年10月11日現在）は、次のとおりである。

議長	山西潤一	国立大学法人富山大学名誉教授
副議長	藤原文雄	国立教育政策研究所初等中等教育研究部総括研究官
	佐々木正峰	公益財団法人文化財建造物保存技術協会理事長
	中山道夫	新潟県教育委員会教育次長
	高島徹	新潟市教育委員会教育次長
	中野敏明	上越市教育委員会教育長
	小笠原祐治	群馬県教育委員会教育次長
	川腰善一	富山県教育委員会教育次長
	菅沼尚	長野県教育委員会教育次長
	近藤朗	新潟県小学校長会長（新潟市立新潟小学校長）
	早川義裕	新潟県中学校長会長（上越市立城西中学校長）

**② 運営・活動の状況****ア 委員会等の開催状況**

平成28年度は、1回（平成28年10月11日（火））開催した。

**イ 審議された主な事項等**

学長から、「修士課程の機能を取り入れた新教職大学院の構築」に関しての諮問を受け、審議を行った。

平成29年2月21日（火）に議長から、「教科教育や教材開発など主として修士課程で担ってきた教育課程、特に教科指導力の育成を強化した教職大学院の在り方」及び「学校現場の諸課題を解決し、学校支援にもつながり、学生の実践力も高めることのできる学校実習の在り方」の観点でまとめた答申を学長へ手交した。

**ウ 重点的に取り組んだ課題や改善事項及び前年度の検討課題への取組状況等**

学長からの諮問に対して、有識者、教育委員会、学校現場のそれぞれの立場で活発な意見交換が行われ、その内容を答申としてまとめた。

**③ 優れた点及び今後の検討課題等**

特になし。